

4月のえんだより

令和8年度上長湫保育園

令和8年度がスタートしました。新入園児11名を迎えてのスタートです。大人も子どもも、わくわくドキドキのこの時期、笑顔あふれる毎日を過ごせるよう職員一同頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。

ひよこ組0歳児
保育園での生活が安心できる場所になるよう保育をしていきたいと思っております。不安やわからないことがあればいつでもお声掛けください。一年間よろしくお祈りいたします。

りす組1歳児
歩くことが上手になったり、どんどんやりたいことが増える時期ですね。一緒に遊んだり、色々な所にお散歩に行くことを楽しみにしています。一年間よろしくお祈りいたします。

こぐま組2歳児
「やってみよう！」という気持ちがいっぱいのこぐま組さん。その思いを大切に受けとめ一人ひとりの気持ちに寄り添いながら毎日楽しく過ごせるよう見守っていききたいと思います。一年間よろしくお祈りいたします。

うさぎ組3歳児
幼児組の仲間入りですね。子どもたちの気持ちに寄り添いうれいことは一緒に楽しみ、毎日笑顔いっぱい安心して過ごせるよう頑張っていきます。不安なことがあればいつでもお声かけくださいね。一年間よろしくお祈りいたします。

きりん組4歳児
保護者の方が安心して働けるよう子どもたちと園生活を楽しみます。すくすく大きくなあれ!!

ぞう組5歳児
小学校に向けての一年間楽しい思い出をつくりながら子どもたちの成長を全力で支えていきます!

調理室
安心、安全、愛情を込めた手作り給食で、子どもたちの健康と成長を支えています!!

よろしくお願いいたします。

駐車場ご利用についてのお願い
・自治会館の駐車場はほかの利用者の方も使用いたします。送迎時は十分注意してご利用ください。
車で送迎をされている方は速やかに移動をお願いいたします。
自治会館の公園は公共の場所です。遊ぶ際は混雑時を避け**一度帰宅後利用**するなどマナーを守って十分気をつけてご利用ください。
近年公園での**けがやトラブル**も増えております。ご理解いただけますよう、お願いいたします。

・4月11日(土)12日(日)は地域の春祭り(調布大祭)です。駐車場が利用できません。13日(月)も片付けを行っている予定です。徒歩や自転車で送迎ができる方はご協力をお願いいたします。送迎方法については**園の玄関に掲示**いたしますのでご確認ください。

上長湫保育園だより

TEL. 0428-23-1569
HP. <https://www.kaminagabuchi.org/>

令和8年度4月

令和8年度を迎え、社会福祉法人上長湫保育園の保育活動内容も昨年の実践を基に、お子様たちにとって更に有意義な保育活動を展開してまいりますので、ご理解とご協力を宜しくお祈りいたします。

令和八年度 上長湫保育園 入園式 挨拶

新入園児の皆さん、おはようございます!
社会福祉法人 上長湫保育園へのご入園おめでとうございます。また、保護者の皆様方、本園へのご入園、誠にありがとうございます。
私は、園長の田中 伸佳と申します。どうぞ、宜しくお願いします。職員一同、本日のご入園、心よりお祝い申し上げます。
本年度の上長湫保育園の運営につきましては、今までの実践を生かし、各クラスともより一層工夫を凝らした保育活動を企画し、実践してまいります。
お時間のご都合がございましたら、是非とも保育参加をはじめ様々な行事でのお子様の活動の様子をご覧になっていただきたいと思っております。
さて、入園される皆さん、本日より上長湫保育園の園児としての仲間入りです。上長湫保育園での様々な活動を十分楽しんでください。
保護者の皆様、保育園での活動は、教育の場であり、社会生活の場でもあり、集団生活の中で培われる力も沢山あります。
私ども職員一同、保護者の皆様、そして、お子様方との親和関係をより深め、対応していきます。
皆実績を積んだ優秀な職員ばかりでは御座いますが、時には至らぬ点多々あるかと存じますので、お気づきの点などございましたら、ご遠慮なく何なりとお申し付けください。
今年も、本園の目標である「明るい子・自分で考える子・優しい子」をより具現化できるよう4つの柱を立て努力してまいりますので、どうぞ本園の活動内容等をご理解の上、ご協力・ご支援、何卒より宜しくお願い致します。
最後になりましたが、本日のご入園、本当におめでとうございます。お子様達が健やかに成長するよう、心からお祈りし、私の挨拶とかえさせていただきます。

令和八年4月1日 社会福祉法人 上長湫保育園長 田中 伸佳

- 令和8年度 社会福祉法人上長湫保育園 4つの柱**
- 【柱-1】 = 保護者とのより深い連携を図るために、大切なお子様一人一人の個性や性格などの特徴を深く理解し、保護者と一緒にお子様の成長を支援していくための保育処方を提供していきます。また、その活動の中で、「言葉使いや所作」・「思いやり」や「人間関係作り」についても、行動見本を垂範したより丁寧な保育を実践していきます。
 - 【柱-2】 = 各クラスの園児の発達段階に応じた工夫された教材【絵本や玩具・玩具等】を提供し、ぬくもりのある保育を実践していきます。その活動の中で、お子様たちの探求心や想像力を育むと同時に、自己肯定感を育みながら、より良い人間関係作りのための基本的な生活習慣を身に付けていきます。
 - 【柱-3】 = 給食室と連携し、食農活動【園舎近くの畑を活用し野菜などの種蒔きや苗の移植を行い、その世話をし、成長過程を観察し、収穫して食べ、収穫物を自宅に持ち帰り家族で食べる活動】の実践を通して、食への興味や食べる意欲を育む保育を実践していきます。また、親子の野菜収穫体験も展開していきます。その活動の中で、物も人も大切する気持ちを育てていきます。この活動の最終的な目標は、生命尊重の気持ちを育むことです。
 - 【柱-4】 = 挨拶をはじめ所作や接遇【話を聞く態度や部屋の入退室の所作等】、基本的な生活習慣を様々な活動の中で身に付け、義務教育である小学校入学後に、その成果をいかんなく発揮できるように保育を実践していきます。